

令和3年8月19日

新型コロナウイルス感染の「まん延防止等重点措置」における部活動指導について

呉市立吉浦中学校
校長 河本 英希

呉市は、新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、「まん延防止等重点措置」に指定される旨の報道がなされています。正式発表はまだですが、本校では、今後の部活動指導において、次に示す感染拡大防止対策に基づく対応や指導を行うものとします。

1 各種大会・校外での活動等について

(1)参加申込をしている大会等については、開催に関する状況把握に努めるとともに、感染症対策を徹底し、生徒・保護者の同意の下に参加を判断する。

★ 生徒・保護者の不安等も考慮し、積極的に参加を認めるものではない

⇒ 今後における大会等（協会・連盟等主催）への参加については、事前に必ず学校長に相談の上、大会の趣旨や感染状況等を基に、慎重に参加の可否を判断する。

(2)校外での活動（練習試合等）については、

⇒ 7月31日（土）以降における校外での活動（練習試合等）については、呉市内の学校に限り許可をする事としていたが、**8月21日（土）以降、当面の間、校外での活動（練習試合等）は行わない事とする。**

(3) 呉市中学校体育連盟や呉市中学校文化連盟等が主催する大会等については、呉市教育委員会（呉市保健所）と各事務局及び中学校校長会が協議を重ねて判断し、開催の可否を決定する。

2 活動内容について

(1)部活動休養日や活動時間の設定をはじめ、適切な活動計画を基に活動を行う。

(2) 原則、平日2時間・休日3時間程度の活動とするが、今後の感染状況や熱中症等の環境条件等を踏まえ、生徒の健康・安全を最優先として、部活動のねらいの達成に向けて対応する。

※ 職員が活動状況の確認を徹底し、密集する運動や近距離で組み合ったり接触したりする場面が多い活動、向かい合って発声したりする活動は、慎重に検討する。

(3)必ず生徒の出欠を確認し、決められた出欠確認表に記入すること。

3 生徒の健康観察等について

(1) 休日の活動前には、必ず「健康観察カード」を提出させ、検温結果をはじめとする健康状態を詳細に確認する。

(2) 日々の活動や大会等への参加については、「レベル2」の行動基準の徹底を図る。

※ 発熱等の風邪の症状がある場合には、児童生徒等も教職員も、自宅で休養することを徹底すること。また、同居の家族に風邪症状が見られる場合も登校させないようにすること。このためには、保護者の理解と協力を得ること。

(3) 活動中はもとより、活動前後の手指消毒（手洗い）を徹底するとともに、部活動の前後においても、3密（密閉、密集、密接）を避けるなどの工夫を徹底すること。